

パブリックコメントの回答について

「精華公民館と本土児童館の機能統合最終案について」のパブリックコメント募集手続きについては、平成 30（2018）年 11 月 19 日から 12 月 19 日まで募集し、1 名から 4 件の意見が提出されました。いただいた意見と市の考え方は、以下のとおりです。

いただいた意見の要旨	市の考え方
<p>1. 児童館は少子化の時代において役割が増大しているが、機能統合により自由に使えなくなってしまう（夜間、休日は児童館が機能しない）。なぜ将来にわたり大きく人口が減少しない地域で将来の可能性を狭める事業を実施するのか、市の考え方を教えてほしい。</p>	<p>人口減少や少子化・高齢化が進む中、公共施設の維持管理は全国の自治体にとって大きな課題となっています。</p> <p>多治見市では、施設（ハコ）よりも機能（サービス）を重視し、必要な機能は維持・向上させた上で既存施設を有効活用して延床面積を圧縮していく「公共施設適正配置」の取り組みを進めています。機能統合後の施設においても、この方針に基づき児童館機能の維持・向上に努めていきます。</p> <p>なお、機能統合後の施設における児童館機能の開館時間は現在の本土児童館と同様 10 時から 18 時までとし、休館日のみ月曜日から日曜日に変更する予定です。</p>
<p>2. 精華公民館は地域力向上に大きく寄与してきた施設だが、機能統合により公民館利用に使える部屋数が減ることで機能が制限されてしまう。このことが精華校区の持続可能性を大きく低下させ、延いては市全体に影響を与えると考える。地域住民に十分に情報提供し、議論すべきだ。</p>	<p>定期利用団体の利用状況に基づくシミュレーションの結果、利用が少ない 2 階料理実習室を使いやすく改修して新多目的実習室とすることで、これまでの利用を概ね吸収できると考えています。</p> <p>最終案は、平成 29（2017）年 10 月に原案をお示しして以降、地域や利用者の皆さんへの説明会や協議・調整を重ねて作成し、概ね理解を得ることができたものです。</p>
<p>3. 現在精華公民館を利用している昼間の音楽同好会はどこで活動すればよいのか。</p> <p>また、機能統合後は利用者の動線がうまく描けず、利用者の減少につながると考える。</p>	<p>音楽利用には、新研修室や新多目的実習室、大ホールをご利用いただけます。</p> <p>また、機能統合によるメリットは多くあると考えています。特に多世代での事業の充実や施設利用が進み、より多くの市民の皆さんにご利用いただけると考えています。</p>
<p>4. 機能統合により児童館利用者が現在の 2 倍程度に増加すると予想され、駐車場が不足している。旧第一病院跡地の駐車場が借地であることや、現在の旧保健センター駐車場は消防中央北分団車庫の移転建設予定地であることなど課題がある。使用者や近隣住民のことを考えてほしい。</p>	<p>駐車場不足の課題についてはしっかりと認識しています。旧第一病院跡地駐車場の活用のほか、近隣での確保に向けて検討を継続していきます。</p>